

200.疫学調査「口腔がん登録」

研究の概要

2016年に全国がん登録が開始されているが、口腔がんの特化した項目は極めて少ない。また頭頸部悪性腫瘍全国登録が行われているが、対象臓器が広く、調査すべき医療機関をすべてカバーしきれていないなど調査が行き届いていないのが現状である。

また、口腔は解剖学的・生理学的に特殊な部位であり、他の頭頸部がんとまとめるには問題が多いため、口腔がんの特化した調査研究が必要である。

研究の目的と方法

- ①口腔がん登録によりデータを集積して、症例数、治療内容、生存率等の基礎データを計測し、日本における口腔がん医療の評価・発展に役立てる
- ②将来の口腔がん研究のための基礎的資料とする
- ③全世界的口腔がん情報との比較を可能とするため

本研究の参加について

本研究はこれまで一部の口腔外科診療施設で実施していたが、この度実施体制を拡大し、准研修施設にも適応となった。当院は口腔外科学会の指定する准研修施設であり、本研究に参加する。

なお、ご自身のデータを本研究に使わないでほしいと希望される方、その他、研究に関して質問がございます際は、末尾の問い合わせ先にご連絡ください。

調査する内容

2018年1月1日以降に共同研究機関で口腔がんと診断された患者。

利用する診療情報は、性別、診断時年齢、来院経緯、重複がんの有無および内容、喫煙、飲酒、アルコールに対する反応性、慢性的刺激の有無、緑黄色野菜摂取、診断日、初発/多発、発生部位、側性、病理組織診断名、進展度（TNM分類）・病期、治療の有無、治療態度、治療内容、原発巣の再建の有無、pN分類、経過観察結果、最終経過観察日または死亡日。これらをカルテで確認していく。

研究対象件数 全体5000例/年 の予定である。

調査期間

実施場所：熊本医療センター歯科口腔外科

研究対象期間：平成30年1月1日～令和9年12月31日まで

研究実施期間：倫理委員会承認後～令和9年12月31日まで

研究成果の発表

本研究は学会が継続的に行う事業であり、総括責任機関が5年ごとに調査の継続を判断し研究機関の更新を行う。

研究責任者は研究の進捗状況を1年に1回関連学会に公表する。

研究代表者

栗田 浩

所属 口腔がん登録委員会委員長、信州大学医学部医学科歯科口腔外科学

職名 教授

当院における研究責任者

谷口 広祐

所属 国立病院機構熊本医療センター歯科口腔外科

問い合わせ先

国立病院機構熊本医療センター歯科口腔外科 谷口広祐

096-353-6501 (代表)